

学校法人自由の森学園主催講演 子どもたちの風景

～学校の日常をどう生きているか～

「現代の子どもたちにとっては、親密な友人といえども、
けっして気の許せる関係ではないようです。
いや、むしろ親密な相手だからこそ、気を許す事ができないのでしょう。」
～『「個性」を煽られる子どもたち』より～

「キャラ」、「優しい関係」...それらのキーワードから、
土井隆義氏は現代社会を生きる若者たちの問題に切り込んでいきます。

2015年

12月6日 日 14:00-16:00
(開場13:30)

ABC アットビジネスセンター池袋駅前別館 **入場無料**
東京都豊島区東池袋1-6-4 伊藤ビル9F 池袋駅東口

土井隆義氏(筑波大学人文社会系教授)

内閣府(青少年支援担当)中央研修会講師(2012年～)
東京都青少年問題協議会第39期委員(2015年～)等を歴任

著書

- 『つながりを煽られる子どもたち』(岩波ブックレット)
- 『若者の気分～少年犯罪<減少>のパラドクス』(岩波書店)
- 『「個性」を煽られる子どもたち』(岩波ブックレット)
- 『キャラ化する/される子どもたち—排除型社会における新たな人間像』(岩波ブックレット)
- 『友だち地獄—「空気を読む」世代のサバイバル』(ちくま新書)



講
師

自由の森学園での取組み:

自由の森学園では、数年来、『友だち地獄—「空気を読む」世代のサバイバル』を教材として扱ってきました。
今回の講演会では、自由の森学園での実践を一部紹介しながら、子どもたちを取り巻いている問題について考えていきます。

この講演に関するお問い合わせ:

自由の森学園中学校・高等学校
〒357-8550 埼玉県飯能市小岩井613番地
TEL:042-972-3131 info@jiyunomori.ac.jp

